

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

| 科目番号 | 科目名 | 担当者名 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|--|---|---|--|-----|--------|---------|
| 24601 | 医療実務講座(病院実習・見学含む) Medical Office-Work (incl. Internship & Field Trips) | 塚本 佳子 | 専門 | 2 | 選択 | 1年 前期 |
| 科目の概要 | | | | | | |
| この講座は、病院実習・見学の一部として開講します。 医事業務を理解するために、医療機関の役割や構造、医療機関で使用される用語、患者の心理や接遇の基本など具体的な業務について学びます。 | | | | | | |
| 学修内容 | | | 到達目標 | | | |
| ① 日本の医療供給体制や医療保障制度について知る。 | | | ① 医療提供施設の種類や医療従事者の業務内容、医療保障制度、よく使われる医療用語が理解できる | | | |
| ② 医事業務の内容や接遇の基本を知る。 | | | ② 窓口業務や電話応対、入退院業務の基本を理解し、体现できる。 | | | |
| ③ 医療機関における文書の種類や目的、作成上の留意点を知る。 | | | ③ 診断書や診療情報提供文書など医療機関における文書の種類や目的を理解し作成できる。 | | | |
| ④ 医療機関における損益管理や医療統計とは何かを知る。 | | | ④ 医療機関における収益、費用などの損益管理、医療統計等の項目の意味が理解できる。 | | | |
| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例 | | | | |
| 前に踏み出す力 | 主体性 | 授業以外の時間を使い、自分で課題について調べたことを記述できる。 | | | | |
| | 働きかけ力 | | | | | |
| | 実行力 | 与えられたテーマについて、発表までの手順を考え確実に進めることができる。 | | | | |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | テキストなどから得た情報を客観的にとらえ、課題を見極めることができる。 | | | | |
| | 計画力 | | | | | |
| | 創造力 | 物事を考えるときに思い込みや自身の経験だけに頼るのではなく、いろいろな方向から捉えることができる。 | | | | |
| チームで働く力 | 発信力 | 整理した内容を的確な表現で発表することができる。 | | | | |
| | 傾聴力 | 積極的に正しく人の話を聴くことができ、自分の意見をもつことができる。 | | | | |
| | 柔軟性 | | | | | |
| | 状況把握力 | | | | | |
| | 規律性 | 無断欠席、遅刻、居眠り、私語、発表拒否など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 | | | | |
| | ストレスコントロール力 | | | | | |
| テキスト及び参考文献 | | | | | | |
| テキスト:使用しない。プリントを配布する。 参考文献:なし | | | | | | |
| 他科目との関連、資格との関連 | | | | | | |
| 他科目との関連:栄養士学外実習、医療管理学、医療秘書学、医療保険制度、医療保険実務演習 資格との関連:医事管理士 | | | | | | |
| 学修上の助言 | | | 受講生とのルール | | | |
| 医療機関を訪れる機会があれば、院内の環境や掲示物、職種名や部署名、職員の応対などに関心をもって見てください。 | | | 欠席した場合、授業での配布物を自ら確認し取りに来ること。(授業の翌週まで保管します。) | | | |

【評価方法】

| 評価方法 | 評価の割合 | 到達目標 | | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント |
|------------------|-------|------|---|--|
| 筆記試験 | 60 | ① | ✓ | 到達目標の①②③④に対応して、医療機関のしくみ、医療保障制度や医療保険のしくみ、医事業務の内容など、医療実務に必要なことからについて正しく理解できているかを試す問題を出題し、評価する。 |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | ④ | ✓ | |
| 小テスト | | | | |
| レポート | | | | |
| 成果発表 (口頭・実技) | 20 | ① | ✓ | 課題発表のための準備がよくできており、指示された方法で発表できているかを評価する。 |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | ④ | ✓ | |
| 作品 | | | | |
| 社会人基礎力 (学修態度) | 20 | ① | ✓ | (主体性) 授業以外の時間を使い、自分で課題について調べたことを記述できる。 (実行力) 与えられたテーマについて、発表までの手順を考え確実に進めることができる。 (課題発見力) テキストなどから得た情報を客観的にとらえ、課題を見極めることができる。 (創造力) 物事を考えるときに思い込みや自身の経験だけに頼るのではなく、いろいろな方向から捉えることができる。 (発信力) 整理した内容を的確な表現で発表することができる。 (傾聴力) 積極的に正しく人の話を聴くことができ、自分の意見をもつことができる。 (規律性) 授業の妨げ(居眠り、私語など)を行わず、積極的な授業への参加(質問、意見など)を評価する。 |
| | | ② | ✓ | |
| | | ③ | ✓ | |
| | | ④ | ✓ | |
| その他 | | | | |
| 総合評価 割合 | 100 | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベル A(優)の基準 | 到達レベル B(良)の基準 |
|--|---|
| 小テストや筆記試験において概ね内容の理解ができているとともに、課題発表の準備がよくできており、他の学生にも内容をしっかり伝えることができた。 | 筆記試験において基本的な内容が理解できているとともに、指示された方法に沿った課題発表ができた。 |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベル C(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|------|---|------------|--|---------------------------------|-------|----------------------------|
| 1週 / | オリエンテーション 受講方法と注意点について理解する。 医療供給体制について 医療提供施設の種類や医療従事者の業務について学ぶ。 | 講義 小テスト | 医療供給体制について理解し、記述することができる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 2週 / | 医療保険制度について 医療保障制度の概要、医療保険制度のあらましや基本用語について学ぶ。 | 講義 小テスト | 医療保障制度、医療保険制度の概要について理解し、記述することができる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 3週 / | 患者の保護と医療の質について 患者の権利や個人情報の保護、診療体制の質の向上への取り組みについて学ぶ。 | 講義 小テスト | 患者の権利や個人情報保護、医療の質向上の必要性について理解し、記述することができる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 4週 / | 保険診療と医療費について 保険診療のしくみや診療報酬の請求について学ぶ。 | 講義 小テスト | 保険診療のしくみや診療報酬請求とは何かを理解し、記述することができる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 5週 / | 公費負担医療制度とその他の医療保障制度について 公費負担医療制度の目的と概要について学ぶ。 労働者災害補償保険や自賠責保険制度、介護保険制度について学ぶ。 | 講義 小テスト | 公費負担医療や労災保険、自賠責、介護保険とは何かを理解し、記述することができる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 6週 / | 医事業務について 外来窓口業務や入退院業務の内容や心得について学ぶ。 | 講義 小テスト | 外来窓口業務や入退院業務の内容や心得について理解し、記述することができる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 7週 / | 医事業務について 患者接遇の基本や言葉遣いを学び、体現する。 (窓口業務) | 講義 演習 | 医療機関における窓口業務の基本を理解し、体現できる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 主体性 課題発見力 規律性 |
| 8週 / | 医事業務について 患者接遇の基本や言葉遣いを学び、体現する。 (電話対応) | 講義 演習 | 医療機関における電話応対の基本を理解し、体現できる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 主体性 課題発見力 規律性 |

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|-------|---|------------|---|---------------------------------|-------|---|
| 9週 / | 医療と情報について 医療機関における文書の種類とその取扱い上の注意について学ぶ。 | 講義 小テスト | 医療機関における文書の種類と取扱いについて理解し、記述することができる。 | 本(復習)時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 10週 / | 医療と情報について 文書の作成目的と記入上の留意点について学ぶ。 (入院診療計画書、診断書、健康診断個人票) | 講義 演習 | 入院診療計画書、診断書、健康診断個人票等の文書について目的と留意点を理解し、基本的な文書が作成できるようになる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 11週 / | 医療と情報について 文書の作成目的と記入上の留意点について学ぶ。 (入院・手術診断書、傷害保険用診断書、死亡診断書、出生証明書) | 講義 演習 | 入院・手術診断書、傷害保険用診断書、死亡診断書、出生証明書等の文書について目的と留意点を理解し、基本的な文書が作成できるようになる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 12週 / | 医療と情報について 文書の作成目的と記入上の留意点について学ぶ。 (おむつ使用証明書、健康保険傷病手当金支給申請書、健康保険出産手当金支給申請書) | 講義 演習 | おむつ使用証明書、健康保険傷病手当金支給申請書、健康保険出産手当金支給申請書等の文書について目的と留意点を理解し、基本的な文書が作成できるようになる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 13週 / | 医療と情報について 文書の作成目的と記入上の留意点について学ぶ。 (診療情報提供書、医療要否意見書、その他の文書) | 講義 演習 | 診療情報提供書、医療要否意見書、その他の文書等について目的と留意点を理解し、基本的な文書が作成できるようになる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 14週 / | 損益管理と医事統計について 医療機関における収益項目と費用項目、医事統計の項目の意味を知る。 | 講義 小テスト | 医療機関における損益管理と医事統計の項目の意味を理解し、記述することができる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 傾聴力 課題発見力 規律性 |
| 15週 / | まとめ 履修した内容をふまえ、理解したことや意見をクラス全体に発表する。 | 課題発表 | 履修内容を理解し、医療実務についての考えをクラス全体に発表することができる。 | (復習)本時で理解した内容を振り返り、15週目の発表に備える。 | 180 | 主体性 傾聴力 課題発見力 規律性 実行力 発信力 創造力 |

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力